毒物及び劇物の性質及び貯蔵その他取扱方法

問21　次のうち、劇物に該当するものはどれか。

○１　　酢酸タリウム
　２　　アリルアルコール
　３　　クロロ酢酸メチル
　４　　弗化水素酸

問22　次の［　A　］及び［　B　］に当てはまる語句の組合せとして正しいものはどれか。

硝酸銀は、水に［　A　］な無色透明の結晶である。強力な［　B　］であり、また腐食性がある。

	A		B
1	易溶	－	還元剤
○2	易溶	－	酸化剤
3	不溶	－	還元剤
4	不溶	－	酸化剤

問23　次の記述のうち、正しいものの組合せはどれか。

ア　黄燐は、空気に触れると発火しやすいので、ベンゼン中に保管する。
イ　四塩化炭素は、亜鉛又はスズメッキをした鋼鉄製容器で、高温に接しない場所に保管し、地下室などの換気の悪い場所には保管しない。
ウ　ナトリウムは、空気中にそのまま保存することはできないので、水中に保管する。
エ　水酸化カリウムは、二酸化炭素と水を強く吸収するため、密栓して保管する。

　１　　ア、イ
　２　　ア、ウ
○３　　イ、エ
　４　　ウ、エ

問24　次の記述のうち、正しいものはどれか。

1　　蓚酸の水溶液をアンモニア水で弱アルカリ性にして、塩化カルシウムを加えると、黄褐色の沈殿を生成する。
2　　沃素は、アルコールに溶かすと青紫色を呈する。
○3　　アニリンは、空気に触れて赤褐色を呈する。
4　　塩酸は、硫酸及び過マンガン酸カリウムを加えると、白色沈殿を生じる。

問25　次のうち、常温常圧下で固体のものはどれか。

1　　キノリン
○2　　ピクリン酸
3　　四エチル鉛
4　　ブロムエチル

問26　次のうち、三酸化二砒素の廃棄方法として最も適切なものはどれか。

1　　還元法
○2　　沈殿隔離法
3　　活性汚泥法
4　　焙焼法

問27　次の記述のうち、トルイジンの毒性として最も適当なものはどれか。

1　　頭痛、食欲不振などの症状を起こし、大量の場合は緩和な大赤血球性貧血をきたす。
2　　猛烈な神経毒であり、慢性中毒では、咽頭、喉頭などのカタル、心臓障害、視力減弱、めまい、動脈硬化などをきたし、ときに精神異常を引き起こす。
3　　頭痛、めまい、嘔吐、下痢、腹痛などを起こし、致死量に近ければ麻酔状態になり、視神経が侵され、眼がかすみ、失明することがある。
○4　　メトヘモグロビン形成能があり、チアノーゼ症状を起こす。頭痛、疲労感、呼吸困難、精神障害、腎臓や膀胱の機能障害による血尿をきたす。

問28　次のうち、引火性を有するものはどれか。

○１　　アクリルニトリル
　２　　クロルピクリン
　３　　臭素
　４　　トリクロル酢酸

問29　次の反応を示すものはどれか。

過マンガン酸カリウムを還元し、またヨード亜鉛からヨードを析出する。

　１　　塩化第一スズ
　２　　アンモニア水
　３　　ヒドラジン
○４　　過酸化水素水

問30　漏洩した場合に、次の措置を行うことが最も適当なものはどれか。

飛散したものは空容器にできるだけ回収する。砂利などに付着している場合は、砂利などを回収し、その後に水酸化ナトリウム、炭酸ナトリウム等の水溶液を散布してアルカリ性（pH11以上）とし、さらに酸化剤（次亜塩素酸ナトリウム、さらし粉等）の水溶液で酸化処理を行い、多量の水で洗い流す。

　１　　モノクロル酢酸
○２　　シアン化ナトリウム
　３　　ぎ酸
　４　　三塩化アンチモン

毒物及び劇物の識別及び取扱方法

問31　次の記述のうち、クロロホルムの常温常圧下での性状として正しいものはどれか。

1　黄緑色の揮発性液体で、脂肪酸とよく混和する。
2　黄緑色の揮発性液体で、グリセリンとよく混和する。
○3　無色の揮発性液体で、脂肪酸とよく混和する。
4　無色の揮発性液体で、グリセリンとよく混和する。

問32　次のうち、クロロホルムの用途として最も適するものはどれか。

1　乾燥剤
○2　溶媒
3　蛍光剤
4　触媒

問33　次の記述のうち、炭酸バリウムの常温常圧下での性状として正しいものはどれか。

○1　白色の固体で、酸に溶ける。
2　白色の固体で、酸に溶けない。
3　白色の液体で、酸に溶ける。
4　白色の液体で、酸に溶けない。

問34　次のうち、炭酸バリウムの用途として最も適するものはどれか。

1　pH調節剤
2　漂白剤
○3　釉(ゆう)薬
4　中和剤

問35　次の記述のうち、ダイアジノンの常温常圧下での性状として正しいものはどれか。

1　純品は無色の液体で、水に溶けやすい。
○2　純品は無色の液体で、水に溶けにくい。
3　純品は青色の液体で、水に溶けやすい。
4　純品は青色の液体で、水に溶けにくい。

問36　次のうち、ダイアジノンの用途として最も適するものはどれか。

1　殺鼠剤
2　植物成長調整剤
3　除草剤
○4　殺虫剤

問37　次の記述のうち、ニトロベンゼンの常温常圧下での性状として正しいものはどれか。

1　橙赤色から赤色の液体で、エーテル様の臭気を有する。
2　橙赤色から赤色の液体で、苦扁桃様の香気を有する。
3　無色から微黄色の液体で、エーテル様の臭気を有する。
○4　無色から微黄色の液体で、苦扁桃様の香気を有する。

問38　次のうち、ニトロベンゼンの用途として最も適するものはどれか。

1　還元剤
2　界面活性剤
○3　アニリンの原料
4　燻蒸剤

問39　次の記述のうち、無水クロム酸の常温常圧下での性状として正しいものはどれか。

○１　　暗赤色の固体で、潮解性がある。
　２　　暗赤色の固体で、風解性がある。
　３　　白色の固体で、潮解性がある。
　４　　白色の固体で、風解性がある。

問40　次のうち、無水クロム酸の用途として最も適するものはどれか。

　１　　香料
○２　　酸化剤
　３　　接着剤
　４　　増粘剤